

第 11 回症例検討会 プログラム

2月25日 (月)

小林市立病院 2階大会議室

開会の挨拶 18:30~18:35

島名 昭彦 (小林市立病院 地域医療連携室長)

発表 18:35~19:37

座長：松下 良介 先生 (小林市立病院 泌尿器科 医長)

演題1 18:35~18:43

電撃症の患者の看護を経験して

松元 香 (小林市立病院 看護師)

演題2 18:44~18:52

がんターミナル患者の褥瘡について除圧に焦点をあてた1症例

栗原 律子 (小林市立病院 看護師)

演題3 18:53~19:01

消化管穿孔症例に対する長時間 PMX-DHP の検討

福元 広行 (小林市立病院 臨床工学技士)

演題4 19:02~19:10

入院困難・拒否の患者に対して訪問看護師として

今出来る事や今後の関わりについて

中島 まゆみ (訪問看護ステーションひかり 看護師)

演題5 19:11~19:19

当院における肺癌化学療法の現況

島名 昭彦 (小林市立病院 消化器外科・腫瘍外科 医師)

演題6 19:20~19:28

当院での術後回復力強化プログラムへの取り組みについて

杉田 智 (小林市立病院 泌尿器科 医師)

演題7 19:29~19:37

当院における鼠径部ヘルニア嵌頓症例の検討

堀 英昭 (小林市立病院 消化器外科・腫瘍外科 医師)

閉会の挨拶 19:40~19:45

島名 昭彦 (小林市立病院 地域医療連携室長)